

製品名: フラギリスウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02003**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.14mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 15 kDa; Observed MW: 15 kDa

抗原情報

遺伝子名	IFITM3
別名	IFITM3; Interferon-induced transmembrane protein 3; Dispanin subfamily A member 2b; DSPA2b; Interferon-inducible protein 1-8U
遺伝子 ID	10410
SwissProt ID	Q01628
免疫原	ヒト Fragilis の合成ペプチド

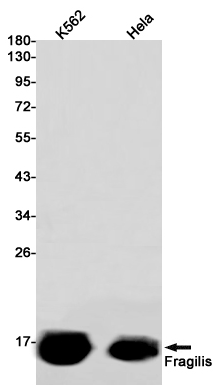
背景

複製の初期段階を阻害することにより、少なくとも 3 つの主要なヒト病原体、すなわちインフルエンザ A H1N1 ウイルス、西ナイルウイルス (WNV)、およびデングウイルス (WNV) に対する細胞性自然免疫を媒介する IFN 誘導性抗ウイルスタンパク質。

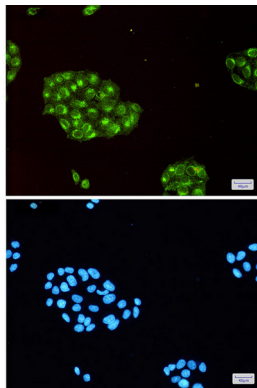
研究分野

幹細胞

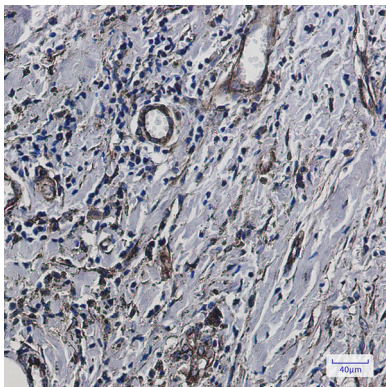
画像データ



Fragilis 抗体を使用した K562、Hela 溶解物中の Fragilis のウエスタン プロット分析。



Hela における Fragilis (緑) の Fragilis 抗体と DAPI (青) を用いた免疫細胞化学分析



Fragilis 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。